



横浜市立奈良中学校 学校だより

ならの木

9月号

令和8年9月25日
学校長 土屋 隆史

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nara/>



青葉区 横浜子ども会議が開かれました

生徒指導専任 小野 智義

8月31日(月)、青葉区役所にて、青葉区横浜子ども会議が開かれました。区内小中学校の代表児童生徒42名が集まり、小中学生混合の5名と地域の大人代表1名で1グループをつくり、「いじめ」について子ども主体の話し合いが行われました。本校からは生徒会役員2年生の代表生徒が参加しました。今年度の横浜こども会議テーマである、「いじめをしない、させない、見逃さない ～つながる、広げる、いじめの未然防止の輪～」のもと、活発に意見を出し合い、協議が行われました。今年度は新しい試みとして、ある学校の日常の一場面を想定したイラストを用い、その状況から考えられることについて協議する形で行われました。7月に行われた各中学校ブロックでの子ども会議でも同様の形式で行われており、それを経験した各校代表者がさらに話を深め、広がりをもたせることができました。



各グループでは中学生が進行役となり、小学生、中学生、そして大人の目線でイラストを捉え、出てくる児童生徒にどのような問題があるのか、どんな思いが隠れているのか、その状態が続くとどうなっていくことが予想されるか等、たった1枚のイラストではありましたが、そこから話を大きく広げ、わからないこと・みえないことをグループみんなで想像し、話し合いを進めることができました。最後には各グループからの発表があり、どのような話し合いが行われたのか全体で共有することができました。この話し合い・取り組みを代表者によるもので終わらせず、各校で発信していくことが大切です。奈良中でも生徒会本部を中心に『いじめ』について、しっかりと考え、生徒一人ひとりが向き合っていくことが必要であると思います。

最後に、『いじめの定義』について、昨年度確認させて頂きましたが、改めて掲載いたします。

～いじめ防止対策推進法におけるいじめの定義～

「第二条 この法律において「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。」

このいじめの定義をしっかりと捉え、いじめ問題全体に教職員、生徒はもちろん、保護者の皆様、また地域の方々にも積極的に発信し、学校だけではなく、家庭や地域とともに一丸となり、生徒が安心して過ごせる学校となるよう、取り組んでいきたいと思ひます。

SEPro(Super English Program)

夏季休業明けの9月2,3日(水・木)に3年生を対象としたSEProが多目的教室で行われました。
1クラスに6名のAET(Assistant English Teacher)が参加し、小グループで決められた6つのトピック
('食べ物' '場所' '日本の文化' 'サブカルチャー' 'スポーツ' '有名人')について会話をする活動です。
時に真剣に、時に笑い声をあげながら意欲的に活動に参加していました。
授業後も「楽しかった!!」「もっとしゃべりたかった!!」「うまく表現できなくて悔しかった!!」などたくさんの
ポジティブな感想が聞こえてきました。



【教科・部活動等の記録】(敬称略)

水泳

◎令和8年度神奈川県中学校水泳競技大会
2年生
男子4×100mフリーリレー 第1位
男子 100mバタフライ 第4位
◎第66回全国中学校水泳競技大会
2年生
男子4×100mフリーリレー 第2位

陸上競技部

第76回横浜市中学校総合体育大会
第80回陸上競技の部
女子共通100m 3年生 第7位(県総体進出)
男子低学年4×100mR
1・2年生メンバー 第8位(県総体進出)

バスケットボール部

青葉区新人大会 予選リーグ
【男子】
1試合目 奈良○25-21●あざみ野
2試合目 奈良○23-22●市ケ尾

ソフトテニス部

女子 青葉都筑地区大会 個人戦
2年生ペア ベスト4

吹奏楽部

地域福祉施設訪問演奏(9/13)

第2回 奈良中学校区 学校運営協議会の報告

9月10日(木)に、今年度2回目の奈良中ブロックの学校運営協議会を、恩田小学校にて開催いたしました。2校時に各クラスの授業参観をしていただいたあと、協議会では委員の皆様へ向けて、各学校のコミットメント宣言(教職員が学校を安全・安心な環境にするために進める取組)、「横浜子ども会議」の様子、各学校におけるいじめに対する取組について報告をいたしました。

コミットメント宣言については、各校から、「児童一人一人のよいところを見つけて大切にすること」「教職員がチームとなり協力して児童支援にあたる」「教職員もふわふわ言葉を増やし、子どもたち一人一人を大切にすること」といった取組の説明をしました。

横浜子ども会議については、今年度実施した活動内容や、参加した児童の様子について報告をしました。中学生がリードしながら、いじめの未然防止に向けて自分たちにできることはないか話し合う活発な姿が見られたとのことでした。

委員の皆様からは、あたたかい言葉がけなどを学校だけでなく家庭でも大切にしていきたいこと、モラルあるSNSの使い方を学校や家庭で指導していくことの必要性、少人数制指導など、子ども一人一人に目が届く学び方の工夫や児童生徒の居場所づくりについてお話をいただきました。今後もブロックで協力し、日々の教育活動を通して子どもたちが安心して過ごせる学校づくりを進めていきたいと思っています。

次回第3回の学校運営協議会は、11月11日(水)桂小学校での開催です。